

\*ボーケン品質評価機構約款に同意し、業務を依頼します。

# 繊維機能性試験依頼書 (兼指図書) <微生物・消臭試験関係>

一般財団法人 ボーケン品質評価機構

**BOKEN**

<WEB>

<https://www.boken.or.jp/>

貴社依頼番号

試験基準

2024年 3月 21日

依頼者	会社名	ボーケンラボ	TEL	( 06 ) 6577 - 0157	報告書言語	和文 ・ 英文
	部課名	品質管理室	FAX	( 06 ) 6577 - 0160	発行形式	一括 ・ 分割 ( )
	住所〒 552 - 0021 大阪市港区築港1丁目6番24号	依頼担当者	紡検		発行部数	正部 ・ 副部
報告書宛名:			残試料	返却	不要	

「依頼者」と異なる場合、ご記入ください

報告書を分割して発行する場合はこちらに分割数をご記入ください  
分割方法 (例えば Lot Noごと) は備考の余白欄にご記入ください

品名・品番	靴下 加工A 靴下 加工B	試験料数	2
-------	------------------	------	---

試験名欄には、アイテム名、Lot No等試験報告書に反映すべき項目がありましたらご記入ください  
報告書発行後は、試験名の変更はできませんのでご注意ください

試験項目 ・ 方法 ・ 条件など

記載例	JIS L 1902	黄色ぶどう球菌	点数	洗濯処理など	備考
抗菌試験	JIS L 1902 菌液 吸取法	黄色ぶどう球菌	2	0回、10回	洗濯0回・洗濯10回の場合の記載例 (高温加速洗濯(ワッシャー)法での処理の場合は、「ワッシャー▲回」とご記入ください)
		肺炎かん(桿)菌	2		
		MRSA (メチリシリン耐性黄色ぶどう球菌)			
		大腸菌			
		緑のう(膿)菌			
光触媒 抗菌	JIS R 1702・1752	黄色ぶどう球菌 肺炎かん(桿)菌		照度	

光触媒抗菌試験の場合、紫外線強度をご指定ください

該当する項目に「○」をご記入ください。  
各協会へのマーク申請用の試験ですか? (IS04333除く)

試験面・試験部位などの指定はありますか?  
あれば以下の余白欄にご記載ください

抗ウイルス	JIS L 1922	インフルエンザウイルス		
		ネコカリシウイルス(エンペローブ無)		
		新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)		
由来タンパク質低減化評価	IS04333	スギ花粉	Cry j1 ・ Cry j2	2
		コナヒョウダニ	Der f1 ・ Der f2	2
		ヤケヒョウダニ	Der p1	

試験の目的として重要な項目です。  
チェックがない場合、マーク申請はしないものとして試験を行います。  
試験部位等の指定がある場合は、以下の余白欄にご記入ください。

消臭	繊維協法 機器分析	検知管法	アンモニア	2	0回、10回
			酢酸	2	
			硫化水素		
			メチルメルカプタン		
			アセトアルデヒド		
			ピリジン		
		トリメチルアミン			
ガスロマトグラフ法	イソ吉草酸	2			
	ノネナール				
	インドール				
官能試験	成分 ( )				
光触媒 消臭	繊維協法	アンモニア アセトアルデヒド	2回目暴露試験 (要・不要)		

<参考>  
(一社) 繊維評価技術協議会が定める臭気カテゴリー  
汗臭: アンモニア・酢酸・イソ吉草酸  
加齢臭: アンモニア・酢酸・イソ吉草酸・ノネナール  
排せつ臭: アンモニア・酢酸・硫化水素・メチルメルカプタン・インドール  
タバコ臭: アンモニア・酢酸・硫化水素・アセトアルデヒド・ピリジン  
生ゴミ臭: アンモニア・硫化水素・メチルメルカプタン・トリメチルアミン

防ダニ	化学効果	JIS L 1920	忌避試験	侵入阻止法 ガラス管法	処理なし 加熱処理 UV処理 洗濯処理 回
			増殖抑制試験	測定週 4週目&6週目 上記+7 or 8週目	
	物理効果		通過防止試験		

内部処理欄	受付担当者	受付責任者 試験指図	発行担当者	発行責任者	出来上り予定日	TEL・FAX・メール 連絡	月 日	試料返却	引渡方法	月 日
					1. 持参 2. 発送 3. FAX 4. メール	連絡先		返却 無	1. 郵送 2. 宅配便 3. 引取 4. 持参	

試験回数は提出試料の範囲内で行う  
※納入先等へ情報を公開する場合があります

請求確認

試験番号

バーコードシール添付時は、試験番号の記入は不要